

奥沢地区の催し物ご案内

日時	内容	時間・場所等
4月6日(日)	奥沢交和会お花見交流会	午前 10:30~午後 1 時 区立奥沢公園(タイヤ公園) 雨天中止
4月7日(月)	奥沢小学校・東玉川小学校入学式	奥沢小学校・東玉川小学校
4月8日(火)	奥沢中学校入学式	奥沢中学校

※2月28日現在の情報で作成しています。詳細はお問い合わせください。

あんすこからのお知らせ



奥沢あんしんすこやかセンターは、12月より新管理者に変わりました。大橋管理者からひとこと 「12月より異動してきました。よろしくお願ひ致します。」



令和6年9月に奥沢あんしんすこやかセンターの公式Instagramを開いたしました。今回開設したInstagramが社会福祉法人奉優会の広報大賞を受賞することになりました！広報大賞は、広報活動の推進を図る目的として2022年度から新設された賞です。Instagramでは、あんしんすこやかセンターをより身近に感じてもらえるような投稿を行っております。引き続き1人でも多くの方々にホームページと共にあんしんすこやかセンターを知っていただくと嬉しいです。是非、フォローをお待ちしております。

〈寄付・募金報告〉  
~ありがとうございます~

能登半島地震 被災地義援金  
奥沢駅前音楽祭・奥沢地区祭礼・新春奥沢地区まつり  
本年度4月からの義援金累計額 118,908円  
皆様よりいただいた義援金は、石川県能登半島地震義援金口座に送らせていただきました。

奥沢地区祭礼かき氷販売収益 82,600円  
3月10日 豊島工務店様 56,649円  
本年度4月からの累計額 139,249円

かき氷の売上金等は奥沢地区社会福祉協議会が行なうインボディ測定会、ココロン椅子の設置などの事業に活用させていただきます。



【編集後記】 奥沢で生まれ育つ。中学校からは私立の学校に通い、大学卒業までの10年間地域の友達関係は縁が薄くなる。片道2時間の通勤時間日本経済が高度経済成長期の40年間の会社員生活、地元との接点はほとんど無くなる。企業人生卒業後しばしのリニューアル期間ののち地域デビューをするも違和感を感じる。地域活動への無知、組織活動のギャップ、地域デビュー前から取組んでいた活動との折り合い、不慣れな生活のリズム、第二の人生そんな簡単ではない。そんなこんなの中、奥沢地区社協の活動内容を知りビックリ、日常活動の積み重ねのすごさに感嘆、自分も出来るだけのことをしよう！と想いを深める。(K.S)

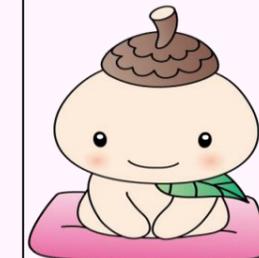


発行：奥沢地区社会福祉協議会 東京都世田谷区奥沢 3-15-7 奥沢まちづくりセンター内  
本紙掲載の内容に関するお問い合わせは下記へお願いします。  
Tel.070-3946-9796 e-mail: okscocoron@yahoo.co.jp



歳末たすけあい・地域支えあい募金

ご協力ありがとうございました



今年度も、奥沢交和会、東玉川町会、民生・児童委員協議会の皆様にご協力いただき、492,000円の募金をお寄せいただきました。募金の一部は、支援を必要とする方へのお見舞金・お祝い金、在宅で高齢者、障害者を介護している方へのお見舞金としてお届けすることができました。そのほか、地域福祉の充実を図るため、翌年度の地域福祉活動費(ふれあい・いきいきサロン活動補助費、子ども食堂等への運営支援金等)に充てられます。

ふれあいサービスのご紹介

ふれあいサービスは「住民相互のたすけあい」のもと、区内にお住まいの福祉的支援が必要な方が住み慣れた地域で暮らすことのできるように、地域の活動できるボランティア(協力会員)が訪問して、家事や外出などの日常生活のお手伝いをする有償ボランティア活動です。ふれあいサービスのご利用についてのお申し込み・お問い合わせは、上記奥沢地区社会福祉協議会にご相談ください。職員が事前に訪問し、ご希望の内容やお困りごとを確認いたします。また、ふれあいサービスにご興味を持ち、協力会員としてお力を貸していただける方がおられましたら、同じく上記奥沢地区社会福祉協議会までご連絡ください。ご登録の際に活動可能日時や内容等をお伺いいたしますので、そちらに沿った内容で活動のご依頼をさせていただきます。

ファミリーサポートたまがわのご紹介

平素よりファミリーサポートたまがわにご支援・ご協力いただき有難うございます。ファミリーサポート、「ファミサポ」は子育ての手助けをして欲しい方(利用会員)と手助けのできる方(援助会員)が身近な地域で子育ての相互援助を行う会員制のしくみです。玉川地域全体では、利用会員対援助会員の比率は、奥沢地区の場合実質的には10対1位の割合になります。大変多くの利用希望をいただいておりますので、現状の援助会員の皆様だけではご希望にお応えするのが難しい状況となってきております。援助会員として活動していただくには子育て支援者養成研修の受講が必要となりますが、受講の上、援助会員としてご協力いただけましたら大変助かります。ご検討の程よろしくお願ひ致します。

